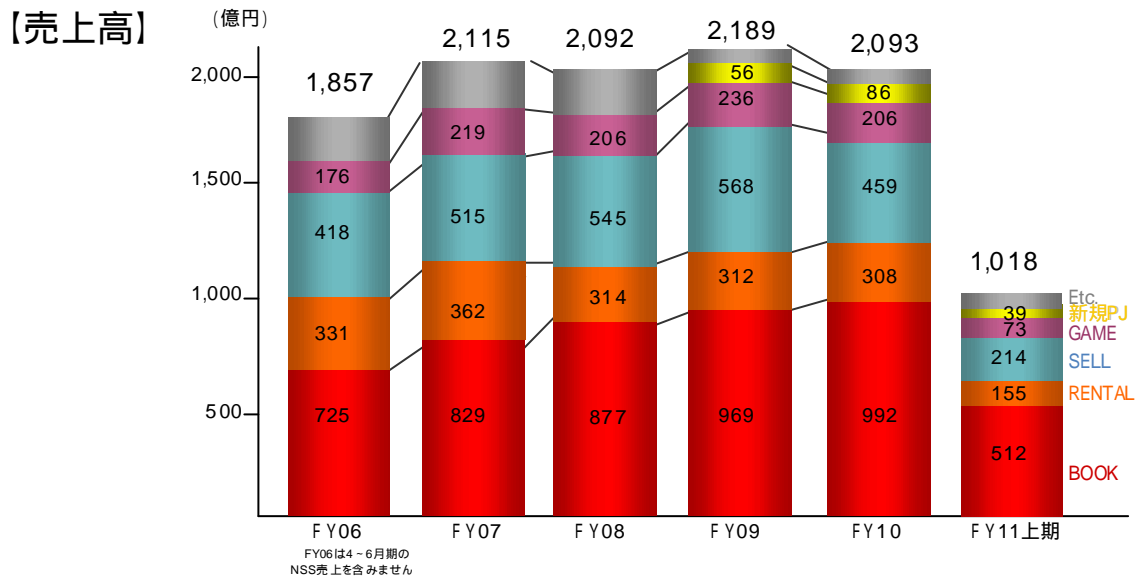


2011年度上半期 増収増益

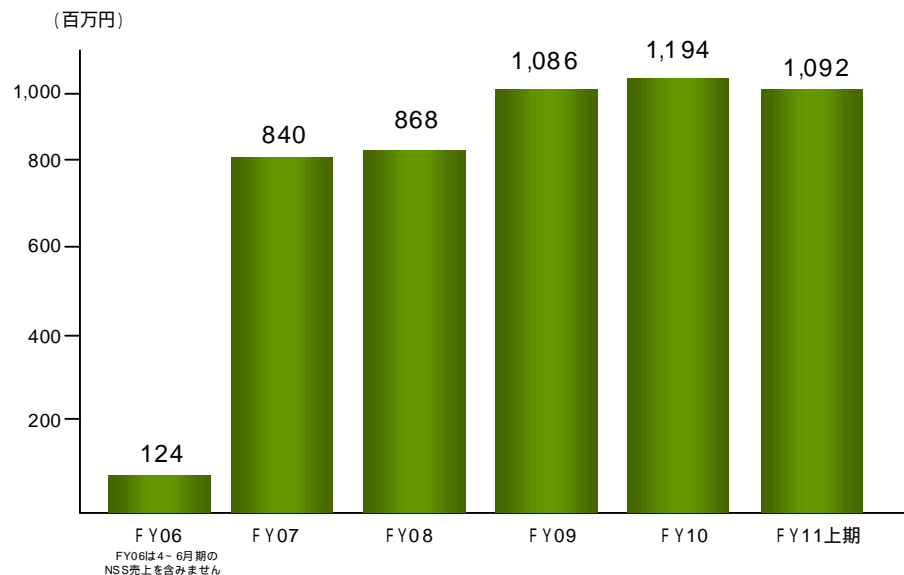
売上高101,813百万円、経常利益1,092百万円

TSUTAYA店舗で取り扱う商品の商物流事業会社、株式会社MPD(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長 吉川英作)の2011年度上半期の売上高は101,813百万円(前年比101.7%)、経常利益は1,092百万円(前年比125%)の増収増益となりました。アイテム別売上高では、BOOK事業が前年比3,464百万円増、TSUTAYA向けのSELL事業が同378百万円増と売上高を牽引しました。経常利益については、増収効果と共にオールインワン物流による物流費改善やSELL在庫のコスト圧縮効果により、前期に続き増益となりました。

2006～2011年度 上半期の売上高・経常利益推移



【経常利益】



2011年度 通期の見通しについて

エンターテインメント業界の市場悪化は続き、リアル店舗にも厳しい環境が予想されますが、売上拡大と収益改善効果のある商品・サービスを提供することで、期初計画の「売上高2,115億円、経常利益13.5億円」の増収増益を目指し、帳合店舗様との共存共栄に邁進する所存です。

BOOK事業では、2年目を迎えたチャージ契約が順調に拡大し、出版社様と書店様の評価を得ており、売上・収益拡大にも寄与する「適正送品」に知恵を絞り稼働中です。上半期のBOOK新規・リプレイス店舗様(42店2,463百万円)にも既存店様にも好評で、今後も出版社様との契約拡大を目指して参ります。

またSELL・RENTAL事業では、店舗様の在庫リスクの軽減や物流コストの削減に努力することで、店舗様の収益拡大を目指し、下期も弊社の顧客価値を一層高めて参ります。